

2024年9月18日

やまなしSDGsカフェ



地域共助コミュニティの構築と発展



弁護士法人ForPEACE法律事務所 代表 土橋 順（とばし じゅん）



- ・ 弁護士資格
- ・ 弁理士資格
- ・ (株)共創アカデミー ファシリテーション塾認定講師、プロフェッショナルパートナー講師
- ・ 山梨県弁護士会刑事弁護センター委員会 副委員長

ForPEACEの4つのポリシー

事務所メンバーの心の平穏を大切にしています
交わされる言葉の下にある感情や想いを大切にしています
前向きでビジョナリー（visionary）であることを大切にしています
裁判の（必要の）ない社会の実現に向けた立場を取っています

いのちゃん（井上雅博（Masahiro Inoue））

- ・ 2030SDGs公認ファシリテーター
- ・ モリトミライフエロー（公認ファシリテーター）
- ・ MG（マネージメントゲーム）公認インストラクター
- ・ エンゲージメントカード公認ファシリテーター
- ・ 一般社団法人マーチング委員会理事長
- ・ 株式会社アドヴォネクスト 代表取締役
- ・ たとみ農園株式会社 代表取締役
- ・ やまなしSGDsウィーク2022 事務局長



大切にしていること。

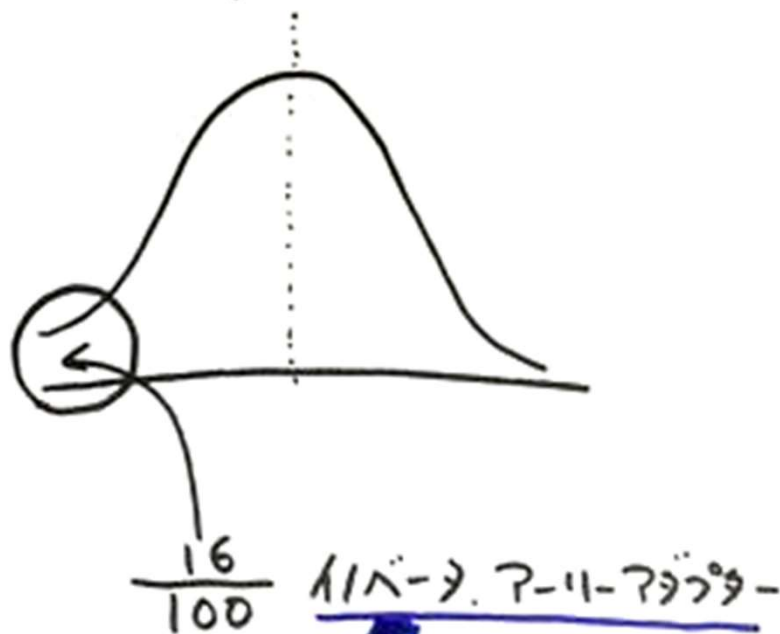
先義後利



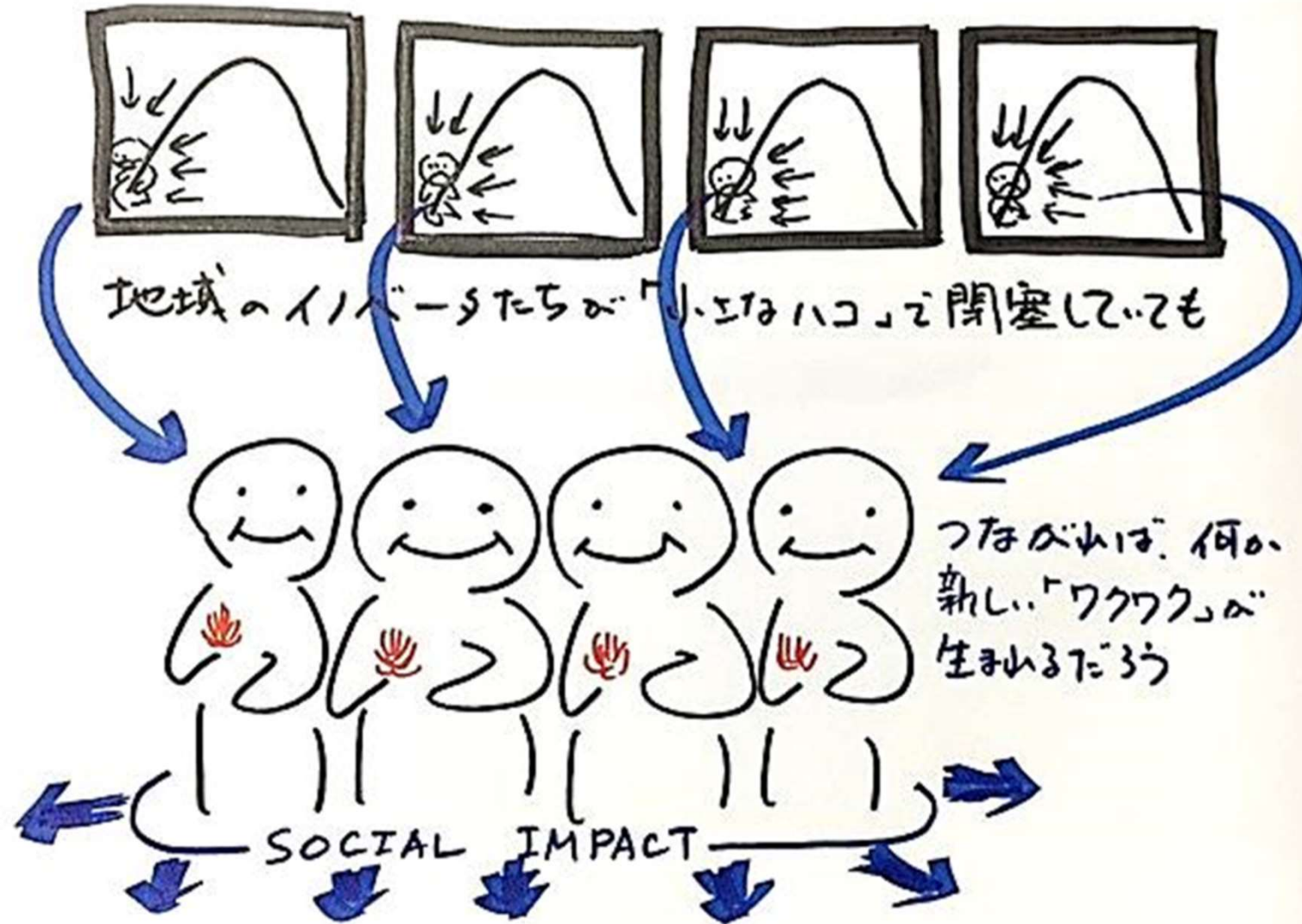
「地域を前向きに変えていく種火」を燃やしているひとを見つけ励まし、火が消えないようにする



イノベーションの普及の理論
(Rogers 1995)



「閉じたハコ」での閉塞から出て、 つながっていくひとを支援する



つながることでウェルビーイングを実現したい： 種火をとともに安心して燃やせる場を創る

3人寄りば種火が燃える火になる



想いの火と安心して燃やせる場を創る

「しあわせの石のスープ」(stone soup)の寓話のように (ポルトガルの民話: あらすじはBrown 1997による)



- コミュニティの危機を感じた数人が立ち上がり、「心の火」を灯し、ムーブメントを協働するチームになる。
- そのチームが多くの支持者を巻き込んでいき、周囲が信頼を結びリーダーシップをとり、ムーブメントが大きくなる。チームと支持者のつながりが増え、主観的ウェルビーイングが向上する。(保井ら 2016)

4つの「助」定義

4つの「助」の定義をおさえましょう。このうち、今回、着目をするのは「共助」です

「自助」

- 自分のことを自分ですること。自発的に自身の生活課題を解決する力

「公助」

- 自助・互助・共助では対応出来ないこと（困窮等）に対して最終的に必要な生活保障を行う社会福祉制度のこと。税による公の負担。災害時の救助や支援など

「共助」

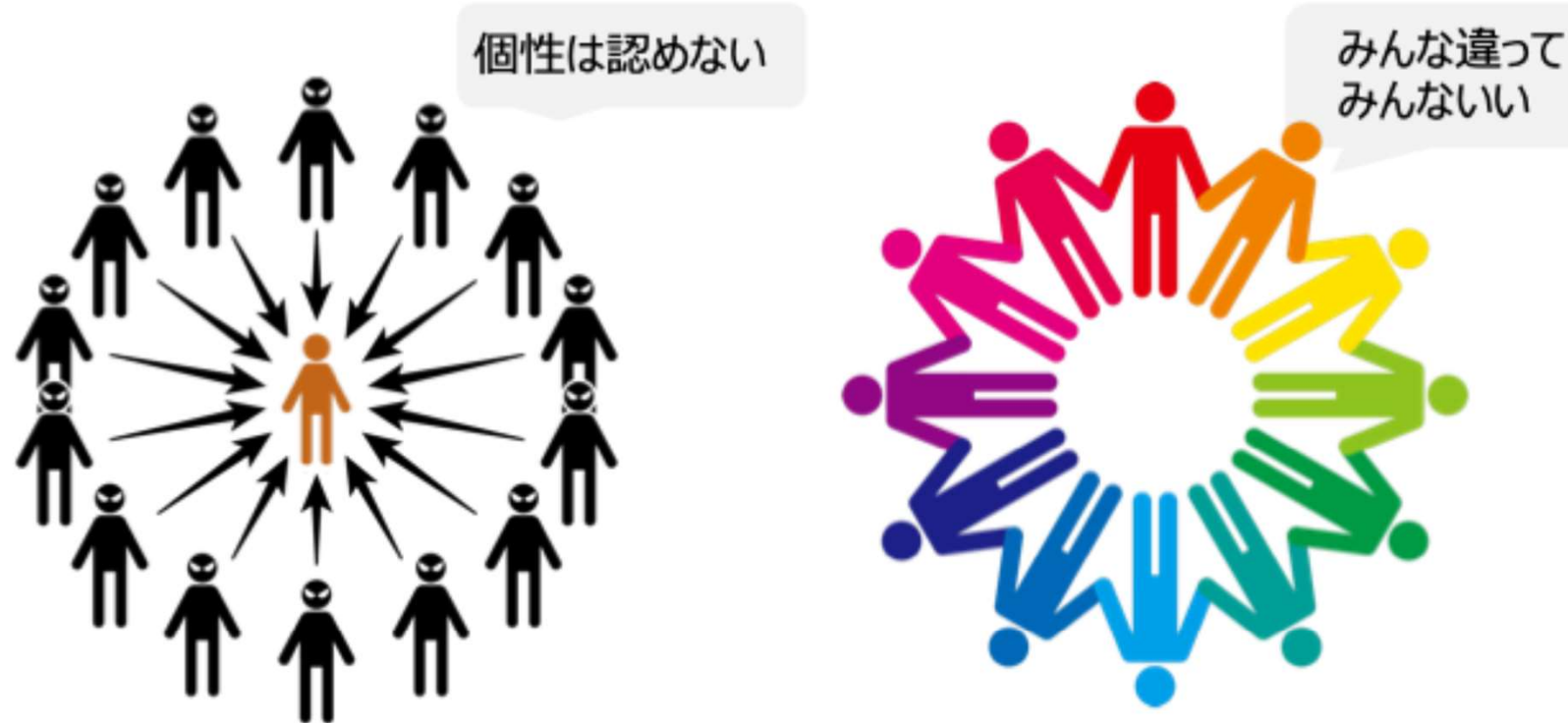
- 地域やコミュニティといった周囲の人たちが、互いに協力し助け合うこと。制度化された相互扶助のこと。医療、年金、介護保険、社会保険制度など被保険者による相互の負担

「互助」

- 費用負担が制度的に裏付けられていない自発的なもの。家族・友人・クラブ活動仲間など、個人的な関係性を持つ人間同士が助け合い、それぞれが抱える生活課題をお互いが解決し合う力

成熟社会で目指すべき共助の在り方は？

一言に「共助」と言っても、村社会で起こっていたような村八分があるような「べったり」とした繋がりでなく、成熟社会で目指すべき「共助」の在り方は「個人の多様な価値観や意思が尊重されながら、新たな『繋がり』が構築され、全員で作りに上げていく」ことが大事です



コミュニティが重要となってくる

成長社会と成熟社会の違い

チームやグループは成長社会で、コミュニティが成熟社会というわけではありませんので、ここで一度違いについてお伝えします

成長社会

グループ：人の集まり

チーム：目的達成を主とした役割分担のあるチームプレイ

コミュニティ：1人の生産者を困う、消費者の集まり

成熟社会

グループ：成長社会と変わらず人の集まり

チーム：**共助**を中心としたチームワーク

コミュニティ：生産者同士の**共助・共創**の集まり

グループ（成長・成熟社会ともに）

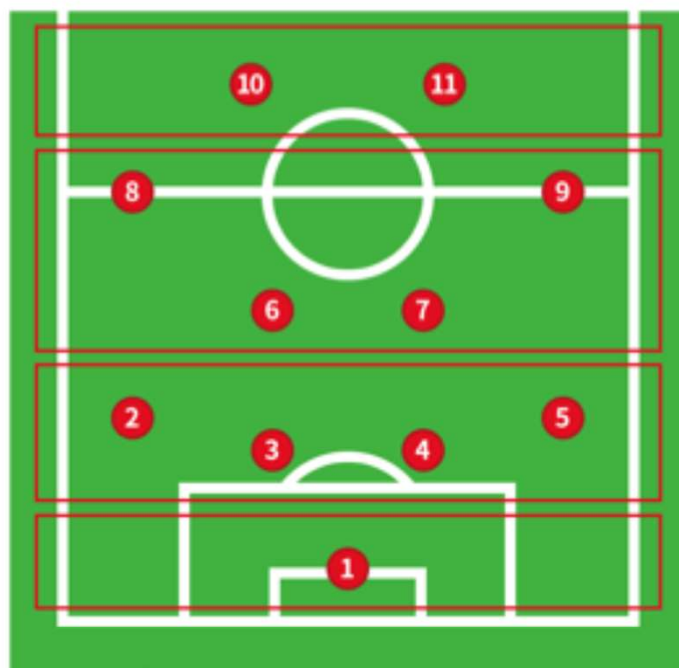
営業1課、2課、総務課というように、グループはカテゴリズされたものです。
チームプレイが求められています



役割・フォーメーションが決まっている

チーム（成長社会&成熟社会）

役割、フォーメーションが決まっているのが、チームです。野球やサッカーを思い出すと、分かりやすいです。フォワード、バック、キーパーと具合に、誰が何をすることが明確です。しかしチームプレイは越権行為ができないですが、チームワークは越権行為ができます。



FW(フォワード)

10 11

MF(ミッドフィルダー)

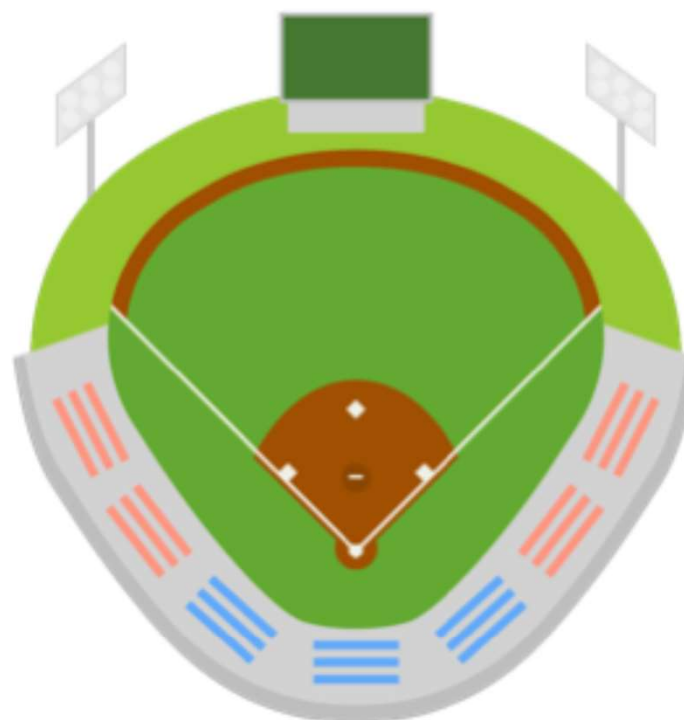
8 9 サイドハーフ
6 7 センターハーフ
(ボランチ)

DF(ディフェンダー)

3 4 センターバック
2 5 サイドバック

GK(ゴールキーパー)

1



越権行為ができるかできないかがカギ

よく聞くコミュニティはコミュニティではないことも

オンラインサロンのようなビジネスでは、1人の主軸者を中心に、そのファンが支えているものを「コミュニティ」と称しますが、コミュニティではありません。カテゴライズされたグループに過ぎません。共助をベースにしたコミュニティで分かりやすいのは、『ワンピース』やスポーツものの漫画です。空想の世界では、よく見かけるので、私たちは求めているものだということが分かります

成長社会



成熟社会



<https://www.mugiwara-store.com/>

オンラインサロン ≠ コミュニティ = ワンピース

『ワンピース』はコミュニティと言える理由

それぞれのビジョンや能力が異なる中、助け合い、シナジーを生みながら、共創しているから

キャラクター	ビジョン	特技
モンキー・D・ルフィ	海賊王になる	柔軟な身体、ゴムゴムの実の能力
ロロノア・ゾロ	最強の剣士になる	三刀流剣術、屋根の上での寝技
ナミ	世界地図を完全に描く	天候の読み取り、航海技術
ウソップ	武勇伝を作る	嘘をつくこと、精巧な罠の設置
サンジ	オールブルーを見つける	料理、足技（特に空中戦）
トニートニー・チョッパー	あらゆる病気を治す薬を作る	医学知識、人間と動物の特性を持つ
ニコ・ロビン	歴史の真実を知る	考古学知識、花の読書能力（ヒステリーポイント）
フランキー	世界最高の船を建造する	技術者、サイボーグ技術
ブルック	ルフィの船の音楽家になる	骨を使った音楽、ソウルキング
ジンベエ	海の俳優として活躍する	魚人カラテ、海底火拳
ヨンコ	新世界を支配する	超人の様々な能力（例：ビッグマムのソウルフルーツ能力）
マルコ	白ひげ海賊団を再建する	鳳凰の能力、医療知識
シャンクス	平和な世界を築く	剣術、覇気の使い手

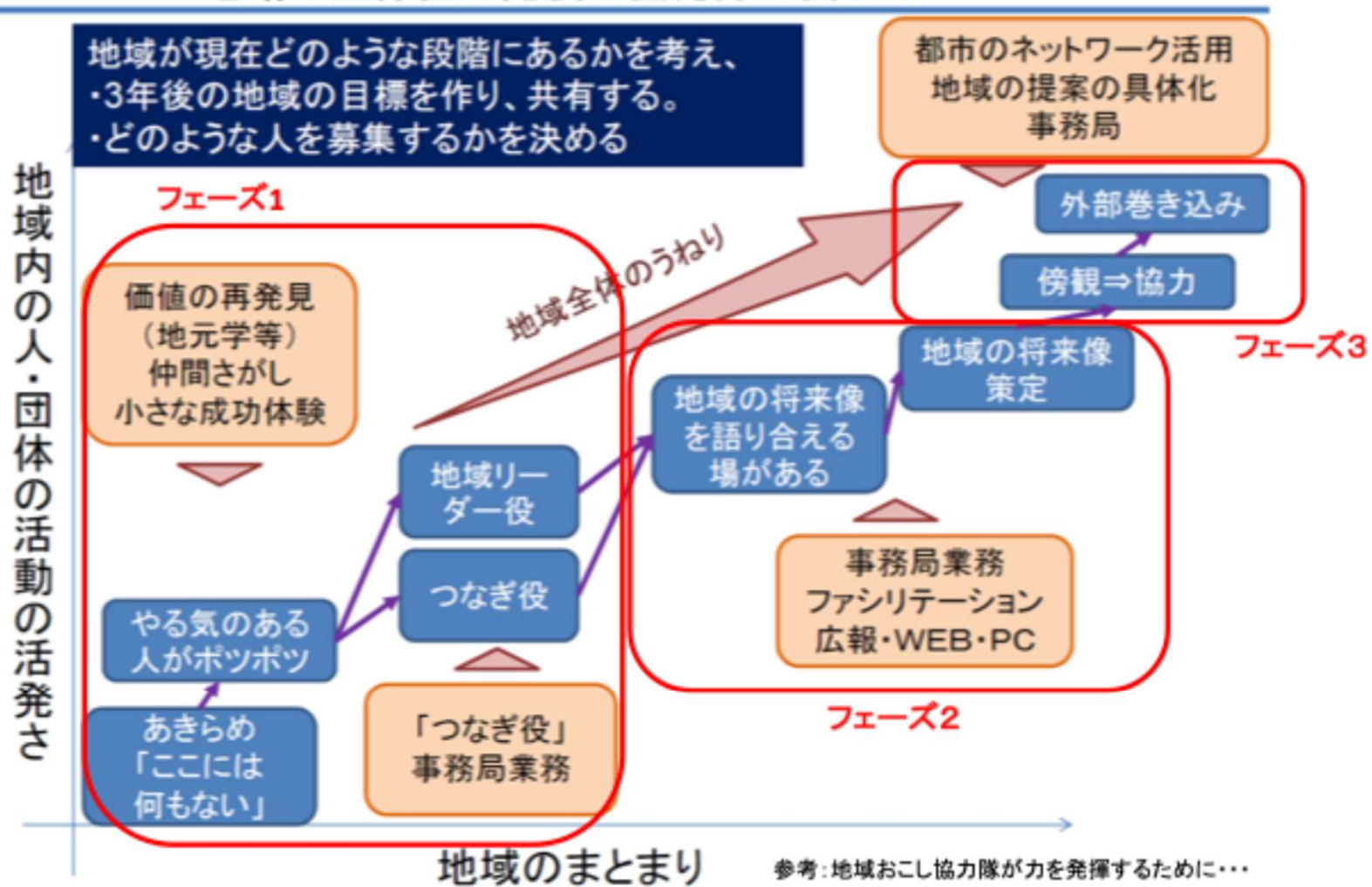
「人とのつながり」が活力を生む

共助は、何よりもまず「人とのつながり」を得る場です。他者とのつながりにより孤立を解消し、共通の目的と安心を感じられる居場所となります。さらに共助は、キャリア形成において「視野の大」や「自身の成長」、人生やキャリアにおける「選択肢の発見」や「新たな仕事機会」をもたらします



地域発展のための流れ

地域の主体性の発展と協力隊の関わり



参考: 地域おこし協力隊が力を発揮するために...

(出所: 地域おこし協力隊内部資料「地域おこし協力隊 入隊の7か条」
2012年9月)

フェーズごとの解説

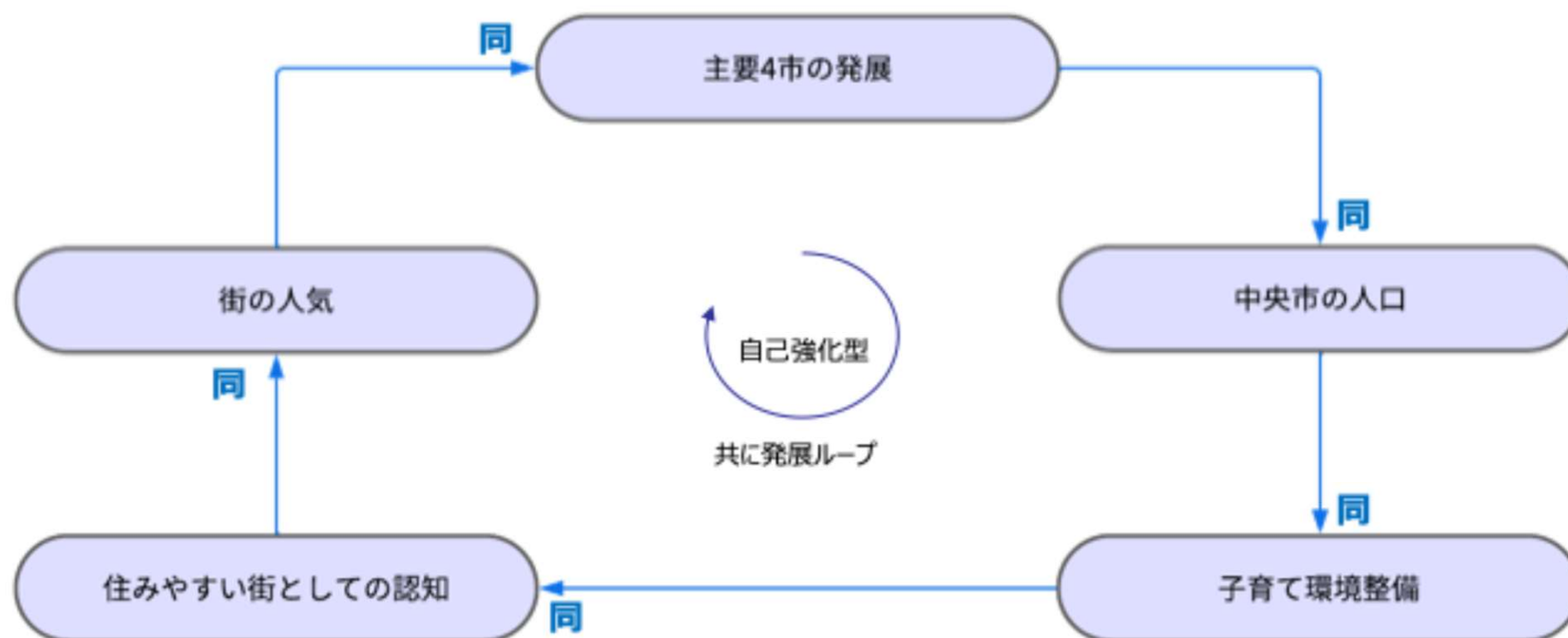
各フェーズにおいて状態と解決方法を示します。アナログとデジタルは併用すると効果を発揮しますが、片方でもOK

フェーズ	状態	アナログでの解決	デジタルでの解決
1	<ul style="list-style-type: none">・生産者マインドの個人が孤軍奮闘、つながっておらず、地域にある価値も見いだせてない状態・地域にどんなシーズやニーズがあるかわからず、知名度の高い名産や観光などに頼って産業が生まれない。	<ul style="list-style-type: none">・デザイン思考を用いて価値の再発見を行う。・地域DXリーダーがシーズやニーズを吸い上げて、つなぎ役となりコミュニティ化し共助を醸成する。	<ul style="list-style-type: none">・シーズやニーズを浮き彫りにして吸い上げるプラットフォームを用いて、マッチングを行い、地域DXリーダーがそれを拾い上げコミュニティ化し共助を醸成する。
2	<ul style="list-style-type: none">・将来像をそれぞれの立場で語るグループやコミュニティができてくるので、共助を行うためのルール・コンセプト・ビジョンづくりを行う必要が出てくる（どれか一つでも構わない）	<ul style="list-style-type: none">・システム思考を用いて歴史的背景から現状までの流れや自分の地域がどういうシステム構造を持っているのかを互いに認識し合う	<ul style="list-style-type: none">左に同じ（Slackなどでディスカッションをしても、地域システム構造を理解し合わなければ共助は生まれない）
3	<p><共助のコミュニティの拡大></p> <ul style="list-style-type: none">・地域内の消費者マインドを持った方々を巻き込む・地域外の人や企業にアライアンスやWワーク・ワーケーションをもちかける	<ul style="list-style-type: none">・地域DXリーダーが人脈を使いリーダーシップを発揮し、プロジェクトを作成しながらチームビルディングしていく	<ul style="list-style-type: none">・フェーズ1のプラットフォームでアクションした人をサルベージする。・クラウドファンディングで地域内プロジェクトを内外に発信し地域協力を呼びかけチームビルディングしていく

演習（1）解答例

解答例は下記の通りです

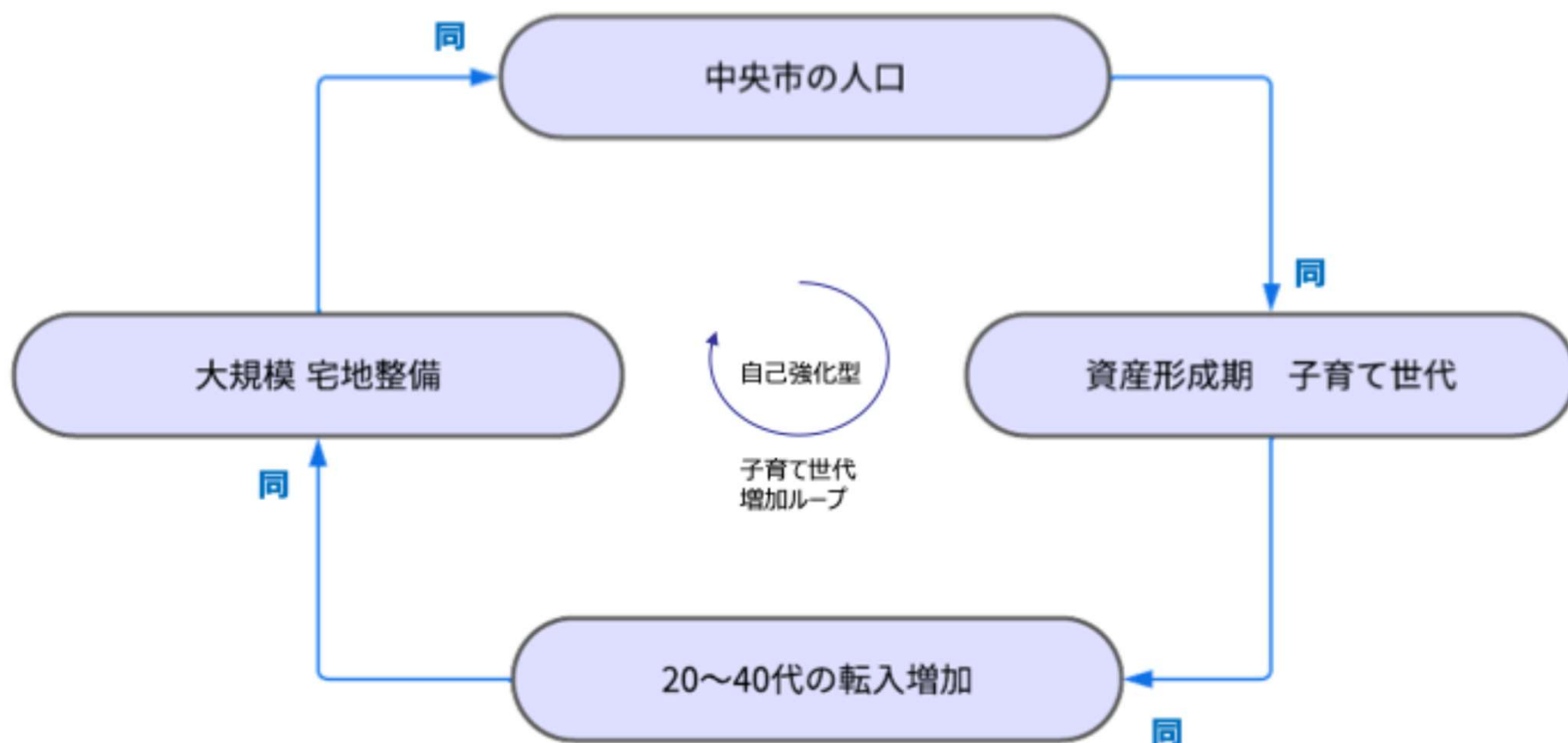
■主要4市（甲府市が、甲斐市、南アルプス市、笛吹市）が発展すると人口が増えて、ベッドタウンとして中央市の人口も増える。中央市の人口が増えることで、子育てに関する環境が整備が増加し、住みやすい街としての認知も高まる。認知の高まりは街の人気も高まり、主要4市の発展にも寄与する。



演習 (2) 解答例

解答例は下記の通りです

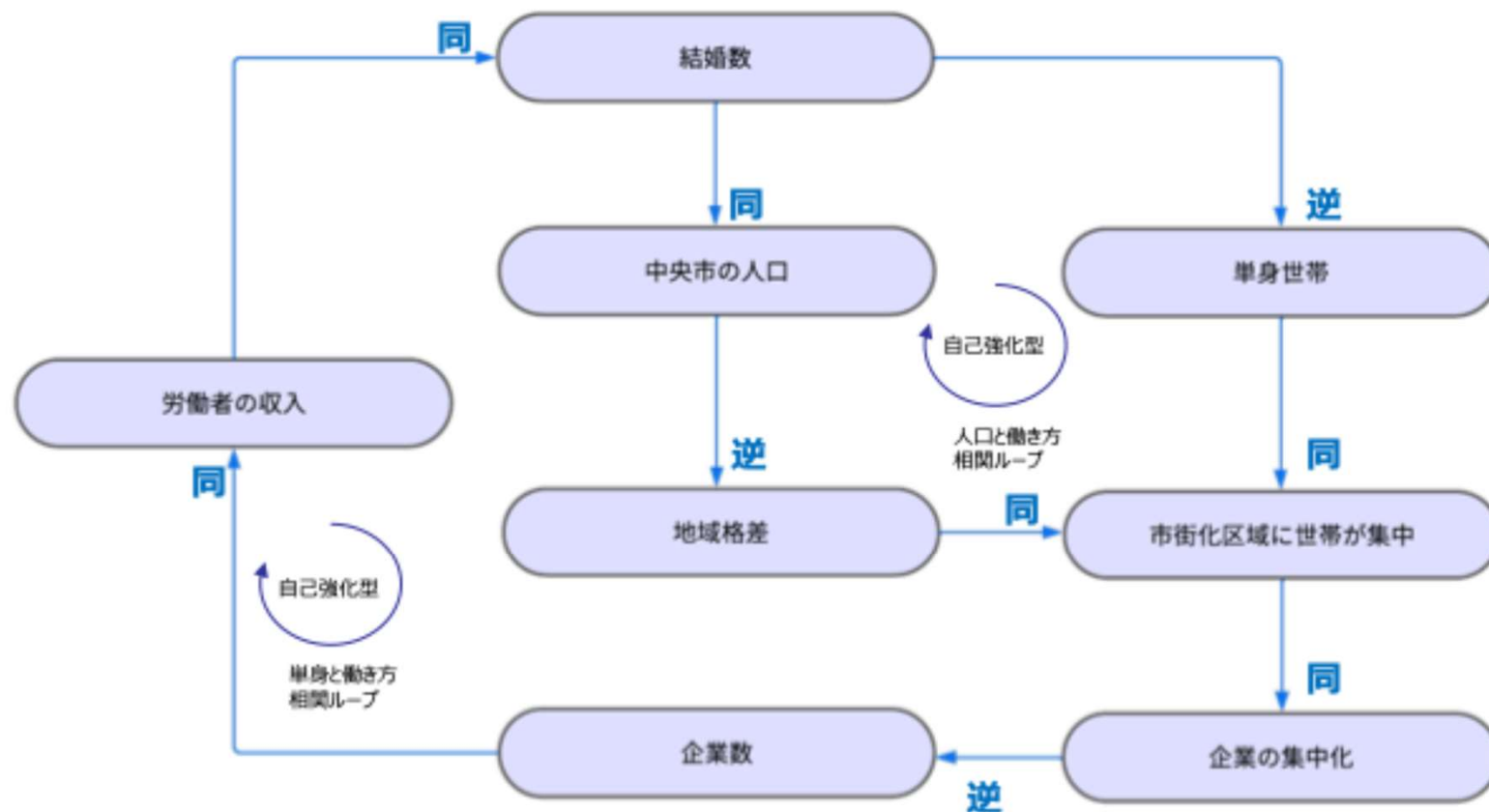
■ 中央市の人口は1980年代の大規模宅地整備に伴い、2000年ごろまでは資産形成期・いわゆる子育て世代にあたる20歳代から40歳代の転入が増加、さらに宅地整備の要求が高まる。



演習 (3) 解答例

解答例は下記の通りです

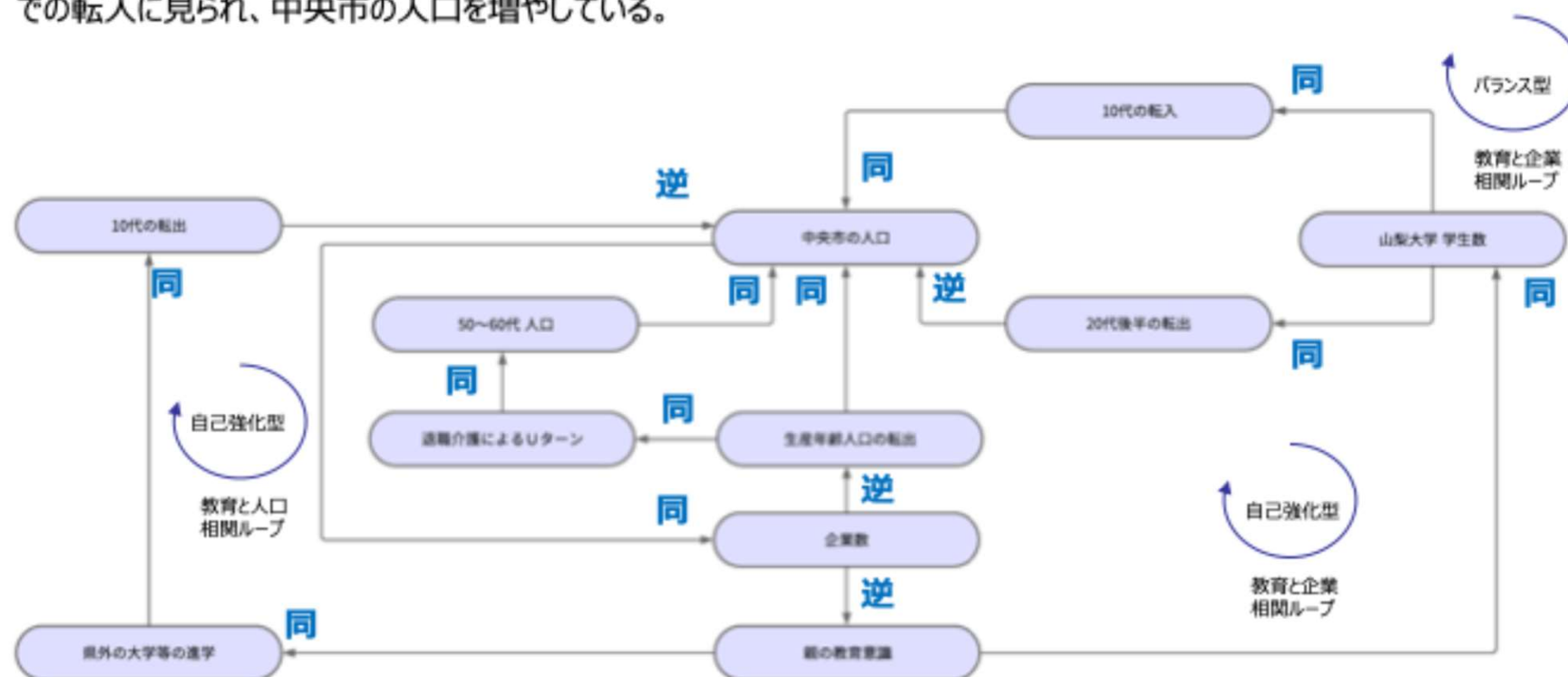
■ 結婚数が減ると単身世帯が増える。結婚数と人口減少は相関性があり、結婚が減ると人口が減る。人口が減ると利便性における地域格差が増える。地域格差が増えた中で単身世帯数が増えると市街化区域内に世帯が集中して増加する（中央市の人口の約74%が市街化区域内に集中）。市街化区域内に世帯が集中すると、企業の集中化が始まり、競争から企業数が減り労働者全体の収入が減る、労働者の収入が減ると結婚数の減少に繋がる。



演習（4）解答例

解答例は下記の通りです

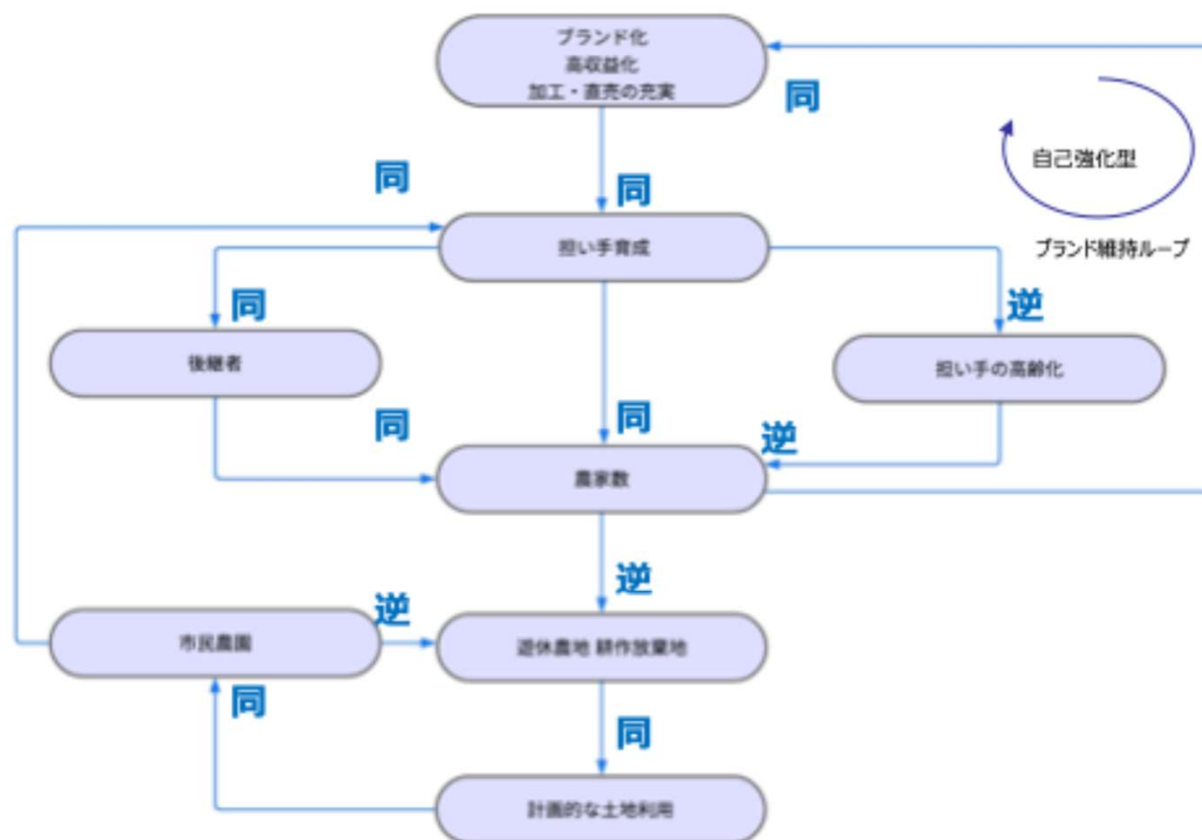
■親の教育意識が高まると県外の大学等の進学が増え、地元意識があれば山梨大学の学生数も増える。県外の大学等の進学が増えると10代の転出も増加し、中央市の人口が減る。中央市の人口が減ることは企業数が減ることになり、親の教育意識を高める方向に働く。山梨大学医学部の入学生は10代の転入を促し中央市の人口を増やし、卒業生は20代後半の転出を促し中央市の人口を減らす。企業数の減少は生産年齢人口の転出を促し、中央市の人口を減らす。また外に出た人たちは退職や介護等に伴い、転出先から実家のある本市に居住地を移すケースが50代から60代での転入に見られ、中央市の人口を増やしている。



演習 (5) 解答例

解答例は下記の通りです

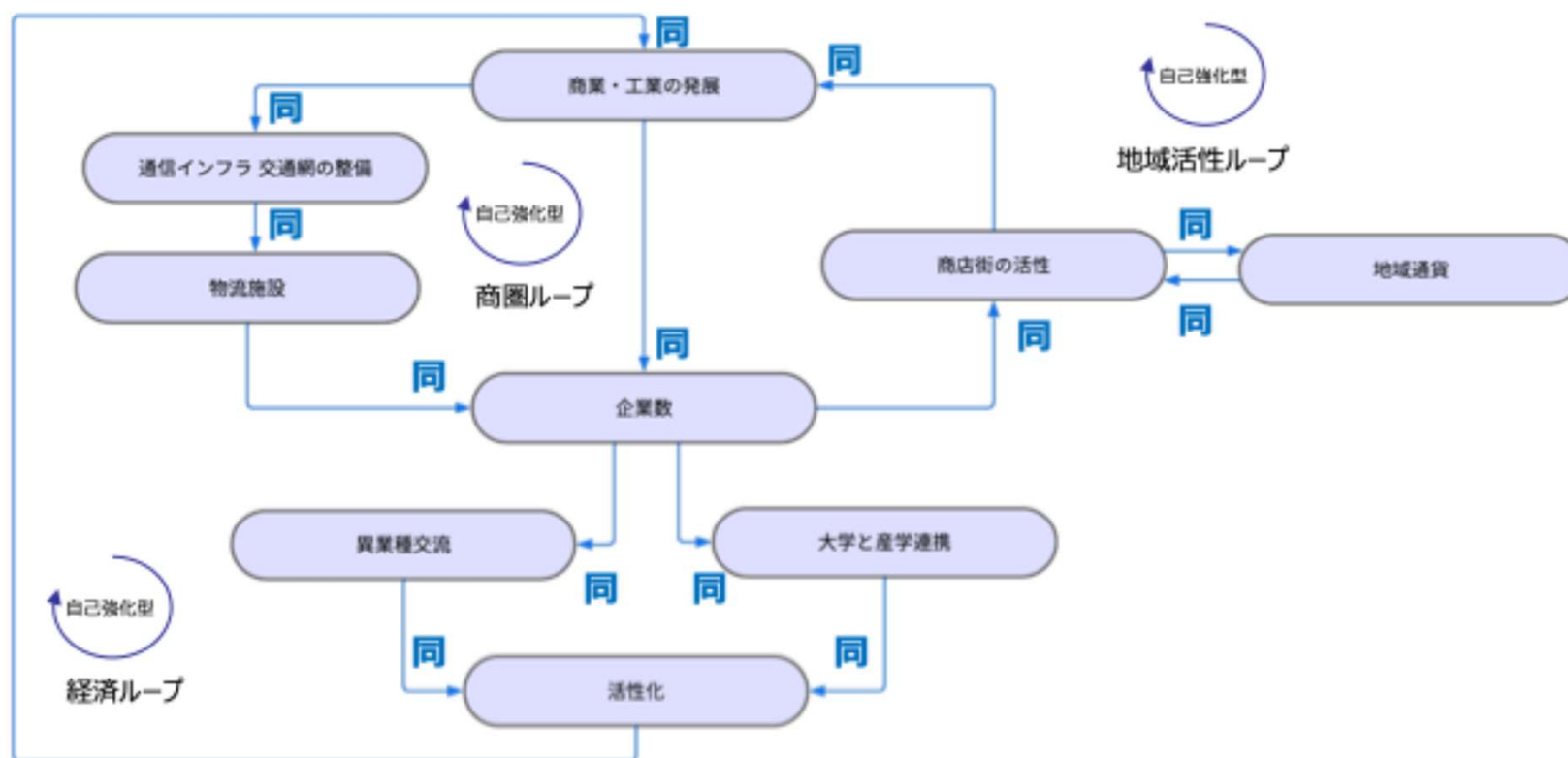
■ 担い手育成が進めば、農家数が増える。担い手育成は後継者不足を解決し、担い手の高齢化も解決して、農家数を増やす。農業のブランド化、高収益化、加工・直売の充実が担い手育成を促し、農家数が増えればさらに加速する。農家数の減少は遊休農地・耕作放棄地を増やすので、解決するために計画的な土地利用が必要である。この土地利用として市民農園などが挙げられる。



演習（6）解答例

解答例は下記の通りです

■ 商業・工業の発展は企業数を増加させ、通信インフラ・交通網の整備を促します。交通網の整備は物流施設の増加を促し企業数増加に寄与する。企業数が増えれば異業種交流の増加や、大学との産学連携が見込めて企業の活性化に繋がる。企業の活性化は商業・工業の発展を促す。企業数が増えると商店街の活性にも影響を与える。商店街の活性には地域通貨で後押しをし、相互作用を促す。商店街の活性はひいては商業・工業の発展に繋がる。



演習 (7) 解答例

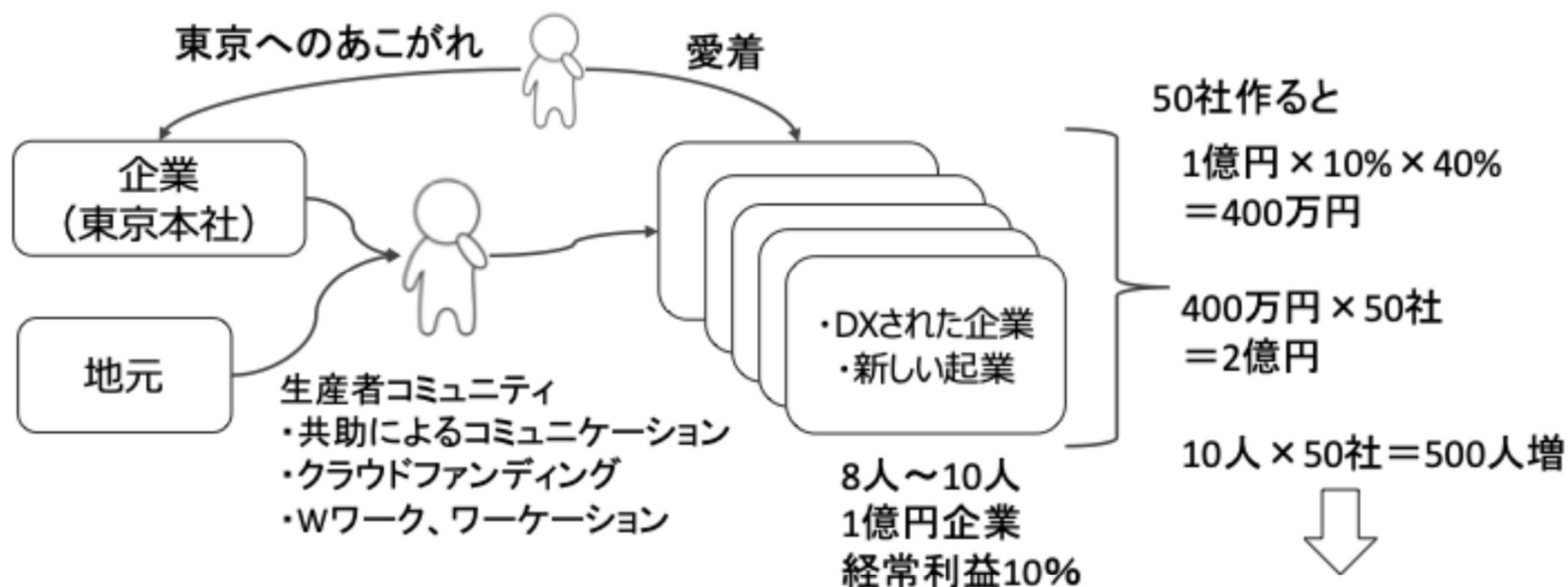
解答例は下記の通りです



働けないから住めないをなくす！

ワーケーションとWワークが可能とする新しい企業誘致、知識と人材を集結させる

学生(親の愛で地域から出してしまう)



増えた税金(2億円)と
企業版ふるさと納税で
地域産業の活性化を
行う

	働ける	働けない
住める	当たり前	福祉の領域
住めない	-	ここをなくす

まとめ

地域を市場化できた企業がその地域を牛耳ることができます。地域共創DXは産官学民の4つが合わさってできますので、地域に入り込む力が、地域の市場化には必要になります。いいアライアンスを結び、地域という土壌を耕して、シーズ・ニーズを掘り起こしビジネス化しましょう。

- (1) 地域は分断が進んで自助努力で過ごす人が増え、コミュニティが崩壊している。
- (2) 共助をベースとしたコミュニティを作ること、地域のシーズ・ニーズが生まれてくる
- (3) コミュニティを効率よく作ったり、数多く同時多発的に作ろうとすると、特定の少人数ではサポートしきれない。
- (4) デジタルツール（Lincrew）を使うことで、同時多発的に生まれるコミュニティを一元管理できる。
- (5) コミュニティを生むためには生産者マインドの人たちが多数呼び込む必要があり、そのためには地域共創DXリーダーが行うネットワーキングとブランディングと資金が必要（ここに三愛精神のリコージャパン様の力が必要）
- (6) 地域共創DXリーダーには地域内人脈の豊富さと地域の情景と思想に対する理解が必要（ここにマーチング委員会とのアライアンスの強みが生きる）
- (7) 産官学民金の5つが共助で揃ったときに地域共創DXはなる。（Crofunなどを使った）投資による地域価値からのビジネス化により持続可能となる。
- (8) 地域に貢献した企業が中心となって、その地域の市場が形成される戦国時代を勝ち抜く